



杉並区立小中一貫教育校

杉並和泉学園

新泉和泉小学校／和泉中学校

<https://www.suginami-school.ed.jp/izumigakuen/>



令和6年5月2日

学園だより No.101

学園長 松浦 素明

チャレンジする気持ちや自信をもたせる

中学部 副学園長 植松 孝之

新たな気持ちで、新年度を迎えました。児童・生徒が「チャレンジする気持ち」や「自信」をもてるようになるために教師や保護者の皆様等、子どもを支える大人として、心がけたいことをまとめてみました。

1 「大好き!」を子どもに伝える

子どもは、保護者の方から「今のあなたが大好き!」とまるごと受け入れて、愛されることで自分のことが大好きになり、自信へとつながります。保護者の方に受け入れられることで、楽しいことや好きなことを見付け、やる気になり、挑戦するといった、子どもの成長に大切な「心情・意欲・態度」が育ちます。

“できないこと”や“足りない部分”に目が行ってしまいがちですが、「今のままのあなたが大好きだよ」と伝えてあげてください。そして、子どもが何かチャレンジするときは、結果ではなくプロセスや頑張りを認めてあげて、認めてあげることが大切です。

2 子どもの“長所”や“得意なこと”を伸ばす

子どもが苦手なことは、無理にやらせても身に付きません。“何でもできる子”を求めるのではなく、好きなことや得意なことを伸ばしてあげるようにサポートしてあげましょう。

日頃自分の子どもを見ていても、その子の特性はなかなか見えてこないものです。たくさんの子どもの中において、他の子と交わる中で「この子はこういうことが好きなんだ」「こんな一面があるんだ」と分かってくることがあります。日頃の家庭生活の中、

そして集団の中での様子を観察して、その子の“長所”や“得意なこと”を見付けてあげてください。

3 比較ではなく一人ずつの時間軸で成長をみる

能力や体つきには個人差があります。他の人と「比較」するのではなく、それぞれの時間軸で成長を見ていきましょう。個性が違うのですから、比べる必要はありません。子どもが少し前にできなかったことができるようになったら、それは立派な成長です。

4 チャレンジし続ける秘訣

自分自身としっかり向き合うことが大切です。「あの人もできないなら自分には絶対無理!」など、他の人を基準にしてチャレンジするかどうかを決めていませんか?

チャレンジ精神のある人は、いつも自分と向き合っています。「自分にできるか」を考え、「できないなら何が不足しているか」を考え、そこで考えたことを行動に移していく人です。また、チャレンジが思うように進まなくても他者と比べるのではなく、「過去の自分より成長できているか」を見つめます。チャレンジ精神のある人にとって、ライバルはいつも自分自身なのです。

チャレンジは確実に成功する訳ではありません。時には失敗することもあります。しかし、全力でやってみた人にしか得ることのできない価値がそこにあるのだと思います。

小学部

生活目標

きまりをまもろう

安全目標

休み時間の遊び方と場所の確認をしよう

中学部

生活目標

きまりを守って生活しよう

安全目標

施設・設備の安全な使用法を実践しよう

小中共通

保健目標

健康な体をつくろう

給食目標

朝ごはんを食べよう

学園だよりには個人情報が含まれています。取扱いにはご注意願います。



日	曜	予定		日	曜	予定	
		小学部	中学部			小学部	中学部
1	水	いのちの教育月間開始 はたらく消防の写生会(2年)		17	金		
2	木	安全指導 遠足(4年)		18	土		修学旅行(9年・9年A組)
3	金	憲法記念日		19	日		修学旅行(9年・9年A組)
4	土	みどりの日		20	月	小学朝会 体力テスト始 クラブ	修学旅行(9年・9年A組)
5	日	こどもの日		21	火		振替休業日(9年・9年A組) 尿検査2次容器配布 運動会予行準備
6	月	振替休日		22	水	心臓検診(仲1年・1年) 尿検査2次容器配布	運動会予行
7	火	聴力検査(1年) 尿検査1次容器配布	尿検査1次容器配付	23	木	内科検診(仲・1・2・4年) 尿検査2次回収日	運動会予行予備日 尿検査2次回収日
8	水	4時間授業 尿検査1次回収日 自転車安全利用実技講習会(4年)	専門委員会・中央委員会 尿検査1次回収日	24	金		尿検査2次予備 運動会前日準備
9	木	耳鼻科検診(仲・1・3・5年) 遠足予備日(4年)	内科検診(側わん)(8年) 尿検査1次予備日	25	土	土曜授業(公開なし) 短縮時程・5時間授業・給食あり	土曜授業 中学部運動会
10	金	遠足(3年)	5時間授業 部活動保護者会	26	日		
11	土			27	月	振替休業日	
12	日			28	火		運動会予備日
13	月	全校集会(運動会スローガン発表) 避難訓練 委員会		29	水	歯科検診(1・2・4・6年)	移動教室説明会(A組)
14	火	遠足(2年)	心臓検診(A組・7年)	30	木		
15	水		連絡会	31	金	遠足(1年) 水道キャラバン(4年)	教育実習終了
16	木	耳鼻科検診(2・4・6年)					

1年生を迎える会(小学部)

4月19日(金)に1年生を迎える会がありました。小学部の上級生が見守る中、1年生は6年生と手をつないで嬉しそうに花のアーチを通して入場してきました。上級生からの言葉のプレゼントの後は、学校クイズを楽しみ、全校で学園歌を歌いました。1年生もお礼の言葉を元氣よく言えて立派でした。温かな雰囲気の中で杉並和泉学園の仲間入りをすることができました。

生徒会オリエンテーション(中学部)

入学式の翌日、4月10日(水)に開催し、7年生に生徒会組織や委員会の紹介、生徒会誌「春風」を用いて中学校生活の説明を行いました。また、部活動紹介では、各部の趣向を凝らしたパフォーマンスを全校で見ました。笑い声や声援に包まれた空間となり、7年生だけではなく、先輩たちにとっても楽しい時間となりました。

学校支援本部コーナー

村山 道彦

杉並和泉学園の土曜日学校「和泉手習い塾」が4/13(土)に2024年度の初日を迎えました。手習い塾は、授業のない土曜日にひらかれています。5~9年生を対象にしている、自習学習を見守る教室です。昨年度は、のべ340名の子ども達の学習を支えました。つたない文字で懸命にドリルをこなしている5年生から、シャープペンシルをくるくる回しながら定期テストの事前学習をしている中学生へと成長していく、年月の流れが、この教室では毎回一堂に会して、繰り広げられています。申込み期間は過ぎましたが、いつでも参加して下さいOKです。

さて学校支援本部は、学校の活動を地域で支えるボランティア団体です。学校-地域コーディネーターとサポーターで構成されています。人材不足など、まだまだ課題を抱えています。広報誌やホームページでサポートの様子などをご覧になって頂くとともに、参加・ご協力をお願い致します。

学校運営協議会コーナー

杉並和泉学園は令和6年度で10年目を迎えました。学園の教育目標である「3つのC」は、学校運営協議会(通称:CS)主催の対話の中で作成されたものです。「3つのC」を実現するために、CSは毎年「アクションプラン」を作成しています。学園、家庭、学校支援本部、「地教推」を中心とした地域が、それぞれに重点的に実現をめざす取り組みを掲げています。詳細につきましては、ホームページ等でご確認ください。

今年度も児童生徒の皆さん、保護者の皆さん、教職員の皆さんとの“共感カフェ”を、引き続き実施いたします(予定は後日お知らせします)。皆様の感じていることを、気軽にCS委員にお話してください。教員とは違った、緩やかな立場で学校と関わって参ります。本年度もよろしくお願い致します。

<https://shinsen-izumi.sakura.ne.jp/>
お問い合わせ info@shinsen-izumi.sakura.ne.jp



学校運営協議会についての詳細は、こちらのQRコード(学園HP内)からご確認できます。

